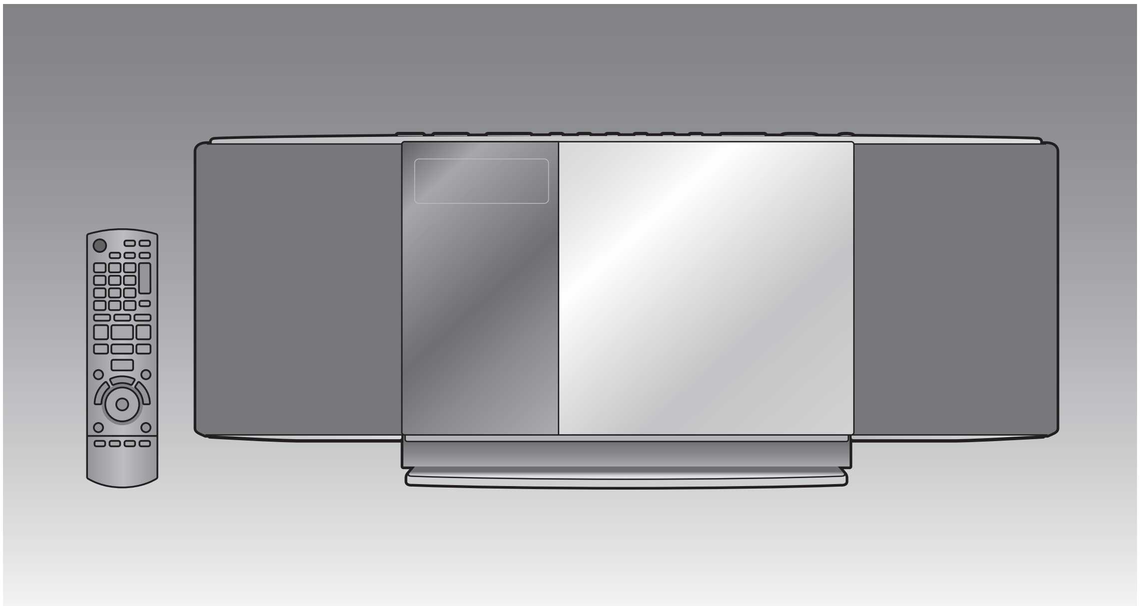
Panasonic

取扱説明書

コンパクトステレオシステム

品番 SC-HC30



COMPACT disc DIGITAL AUDIO

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（➔ 22 ～ 24 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

困ったときは？

Q&A（よくあるご質問）	➔ 20 ページ
こんな表示が出たら	➔ 20 ～ 21 ページ
故障かな！？	➔ 21 ページ

保証書別添付

付属品

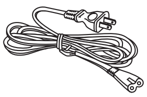
付属品を確認してください



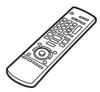
□ FM 簡易型アンテナ（1 本）
【RSAX0002】



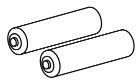
□ AM ループアンテナ（1 本）
【N1DYYYY00010】



□ 電源コード（1 本）
【K2CA2CA00024】



□ リモコン（1 コ）
【N2QAYB000524】



□ リモコン用乾電池
（単 3 形、2 本）

- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- カッコ【　　】内は、2010 年 1 月現在の品番です。品番は変更されることがあります。

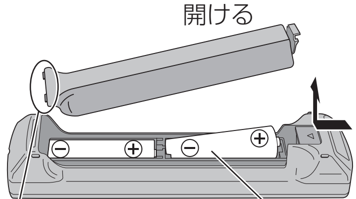
付属品（➔上記）と別売品（➔ 19 ページ）は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。くわしくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic
Pana Sense

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

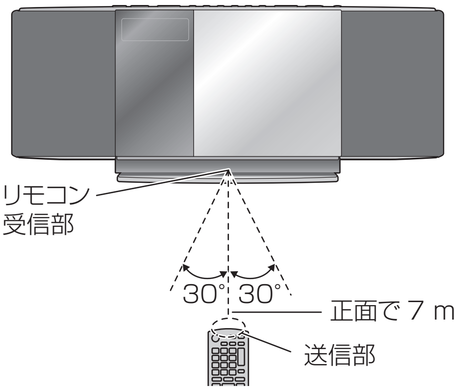
リモコンの準備

■乾電池の入れかた



- ⊕ ⊖ を確認してください。
- 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。

■リモコンの使用範囲



- 距離と角度はおよその数値です。

■使用上のお願い

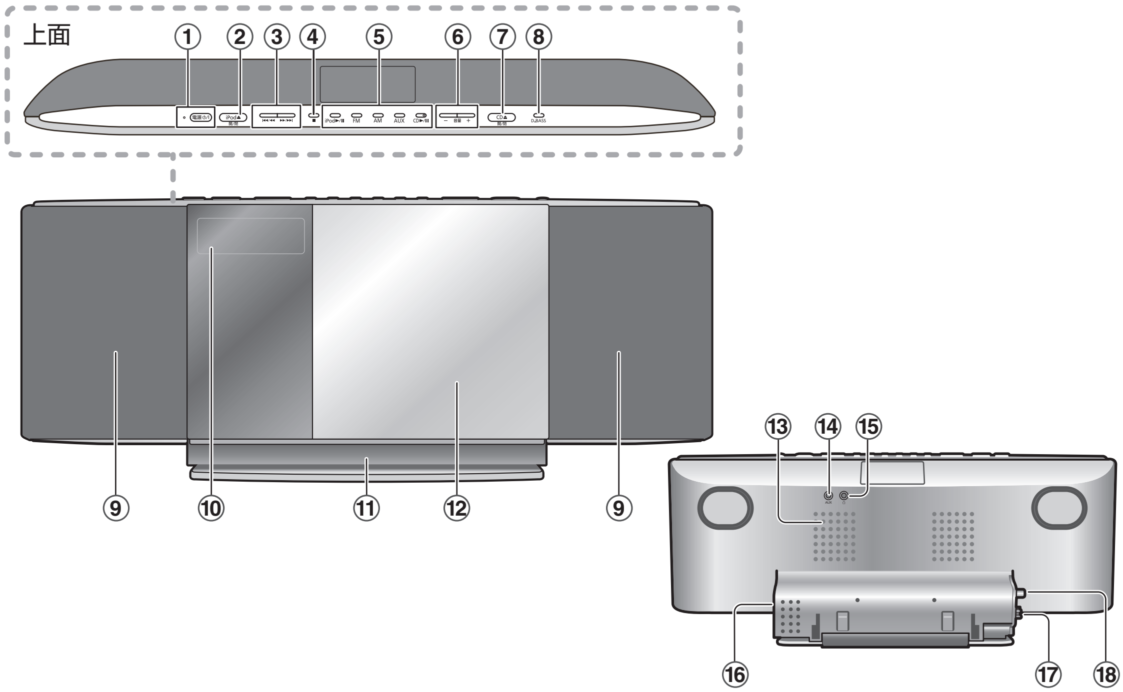
- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意する。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください（→22 ～ 24 ページ）

各部のはたらき

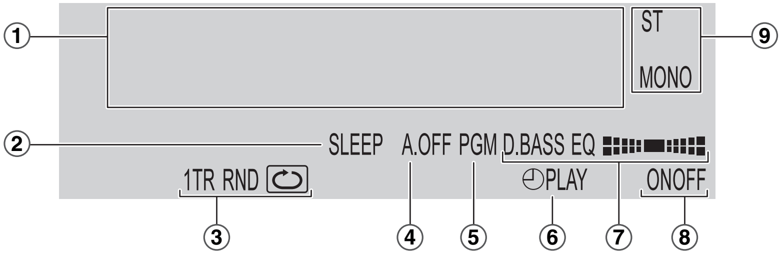
本体



	なまえやはたらき	参照ページ
①	電源ランプ（赤色） 点灯：電源入時 消灯：電源切（スタンバイ）時	—
	[電源 ⏻/I] 電源を入 / 切する	—
②	[iPod ▲ 開 / 閉] iPod/iPhone 側の電動スライドドアを開閉する	5
③	[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] スキップ / サーチする／ ラジオの周波数やチャンネルを選ぶ	9, 12, 15
④	[■] 停止する	9, 15
⑤	[iPod ▶/❚❚] [CD ▶/❚❚] iPod/CD に切り換えて再生する／ 一時停止する	9, 15
	[FM] [AM] [AUX] FM/AM/AUX に切り換える	11 ～ 13
⑥	[− 音量 +] 音量を調節する • 0（最小）～ 50（最大）	—

	なまえやはたらき	参照ページ
⑦	[CD ▲ 開 / 閉] CD 側の電動スライドドアを開閉する	5
⑧	[D.BASS] D.BASS 効果を入 / 切する	17
⑨	スピーカー部	—
⑩	表示部	5
⑪	リモコン受信部	2
⑫	電動スライドドア	5
⑬	通気孔	24
⑭	AUX（外部入力）端子	13
⑮	∩（ヘッドホン）端子	18
⑯	AC 入力端子	7
⑰	AM アンテナ端子	7
⑱	FM アンテナ端子	7, 12

表示部

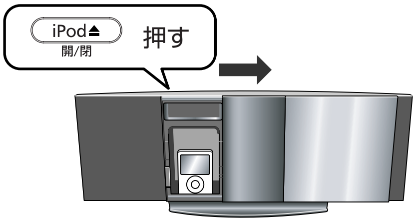


	なまえやはたらき	参照ページ
①	セレクター／各操作の画面／曲の情報／時計表示　など	—
②	おやすみタイマー	15
③	再生の種類 1TR：　1 曲再生 RND：　ランダム再生 （リピートマーク）：　リピート再生	10, 11
④	オートオフ設定中	18
⑤	プログラム再生	10
⑥	おめざめタイマー	16

	なまえやはたらき	参照ページ
⑦	音質・音場効果 D.BASS：　D.BASS 設定中 EQ：　プリセットイコライザー設定中 （サラウンドマーク）：サラウンド設定中	17
⑧	おめざめタイマーの開始 / 終了	16
⑨	ラジオ受信状態 ST：　FM ステレオ放送受信中 MONO：　FM モノラル受信中	12

電動スライドドアの開閉について

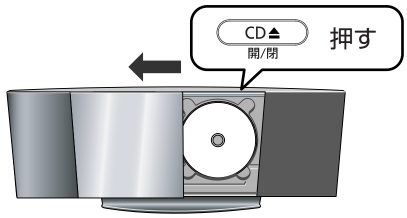
■iPod/iPhone 側を開けるには



閉めるには、もう一度本体の［iPod ▲開 / 閉］を押します。

• iPod/iPhone を接続するには「iPod/iPhone を本機に接続する」（➔ 14 ページ）

■CD 側を開けるには



閉めるには、もう一度本体の［CD ▲開 / 閉］を押します。

• CD を入れるには「CD を聴く」手順❷（➔ 9 ページ）

お願い

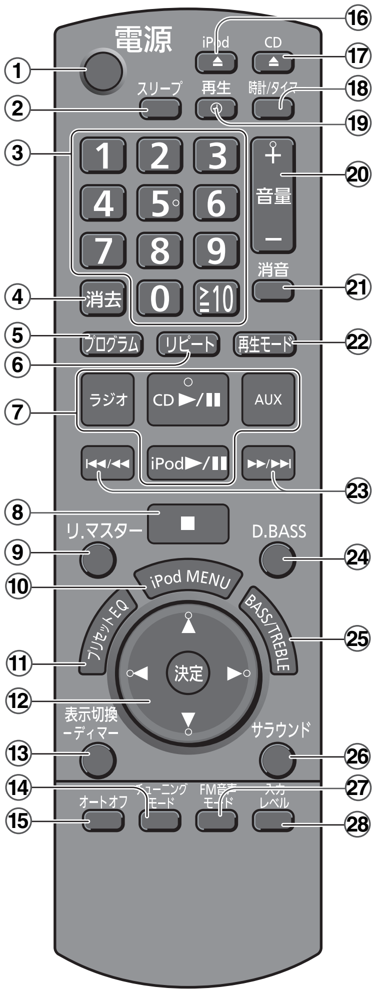
• 電動スライドドアは手で開閉しないでください。無理に開閉すると故障の原因になります。
• 手をはさむおそれがありますので、電動スライドドア付近に手を置かないでください。

お知らせ

• リモコンのボタンでも操作できます。
• iPod レバーがロック（➔ 14 ページ）されていないと、「UNLOCKED」が表示され、電動スライドドアは閉まりません。
• iPod/iPhone 側（または CD 側）の電動スライドドアが開いている状態から、直接 CD 側（または iPod/iPhone 側）の電動スライドドアを開けることはできません。
• iPod/iPhone 側の電動スライドドアは、開いている状態で電源を切っても自動的には閉まりません。

各部のはたらき（つづき）

リモコン

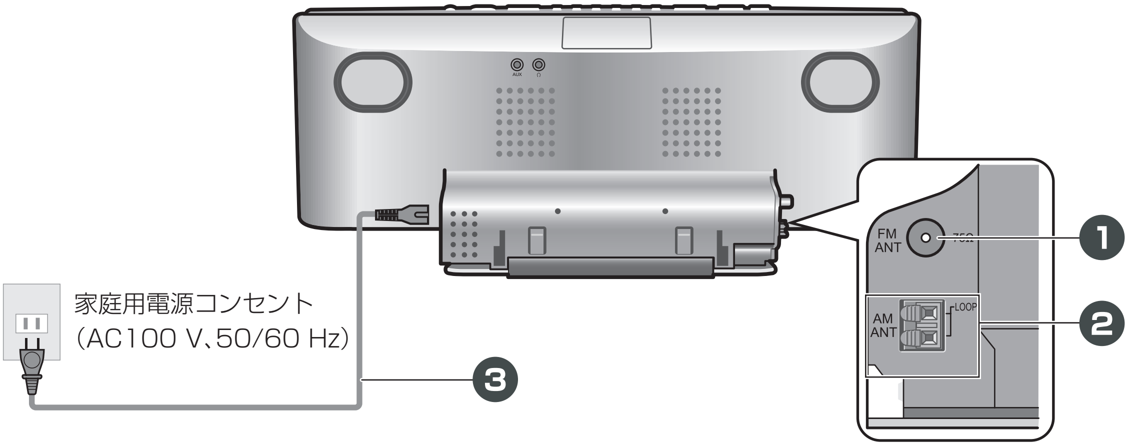


	なまえやはたらき	参照ページ
①	［電源］電源を入 / 切する	―
②	［スリープ］おやすみタイマーを設定する	15
③	「数字ボタン」番号を選ぶ	10, 12, 19
④	［消去］プログラム曲を消去する	10
⑤	［プログラム］プログラム設定を入 / 切する／ マニュアルメモリーを設定する	10, 11
⑥	［リピート］リピート再生する	11
⑦	［CD ▶/❚❚］［iPod ▶/❚❚］ CD/iPod に切り換えて再生する／一時停止する	9, 15
	［ラジオ］FM/AM に切り換える	11
	［AUX］AUX に切り換える	13
⑧	［■］停止する	9, 15
⑨	［リ . マスター］リ . マスターを入 / 切する	17
⑩	［iPod MENU］iPod の選曲メニュー画面に入る	15
⑪	［プリセット EQ］音質効果を設定する	17
⑫	［▲］［▼］［◀］［▶］［決定］メニューや設定画面で選んで決定する	―
⑬	［表示切換 / ―ディマー］ 表示を切り換える／表示部の明るさを変える	9, 18
⑭	［チューニングモード］ ラジオのマニュアル / プリセットを切り換える／ AM のビートプルーフを切り換える	11, 12
⑮	［オートオフ］オートオフを入 / 切する	18
⑯	［iPod ⏏］iPod/iPhone 側の電動スライドドアを開閉する	5
⑰	［CD ⏏］CD 側の電動スライドドアを開閉する	5
⑱	［時計 / タイマー］ 時計を合わせる / 表示する／ おめざめタイマーを設定する	15, 16
⑲	［再生 ◴］おめざめタイマーを入 / 切する	16
⑳	［＋ 音量 －］音量を調節する • 0（最小）～ 50（最大）	―
㉑	［消音］一時的に消音する	18
㉒	［再生モード］ 再生モードを選ぶ／ オートプリセットメモリーの開始周波数を設定する	10, 11
㉓	［⏮/◀◀］［▶▶/⏭］ スキップ / サーチする／ ラジオの周波数やチャンネルを選ぶ	9, 12, 15
㉔	［D.BASS］D.BASS 効果を入 / 切する	17
㉕	［BASS/TREBLE］低音 / 高音を設定する	17
㉖	［サラウンド］サラウンド効果を入 / 切する	17
㉗	［FM 音声モード］FM のステレオ / モノラルを 切り換える	12
㉘	［入力レベル］入力レベルを変更する	13

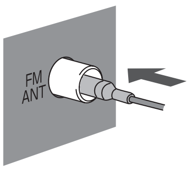
■本書の説明について

- リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 表示部の画面イラストは説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。

接続のしかた / 設置

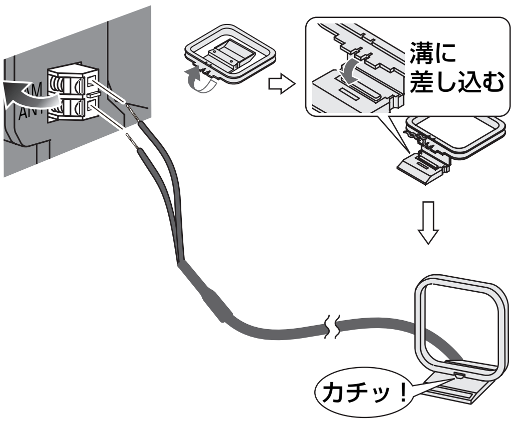


❶ FM 簡易型アンテナを接続する



実際に放送を受信し（➔ 11 ページ）、雑音の少ない壁や柱の位置に、テープで止めます。

❷ AM ループアンテナを接続する



実際に放送を受信し（➔ 11 ページ）、雑音の少ない位置に置きます。

❸ 電源コードを接続する

電源コードは最後に接続します。

■電源コードを抜くときは

① ［電源］を押して電源を切る
②「GOODBYE」の表示が消えてから電源コードを抜く

■よりよい音響効果を得るために

音は置きかたによって変わります。
例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。
下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。

- しっかりした、平らで安定した場所に設置する
- スピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする
- 左右は壁から離す
- 堅い壁やガラス窓には厚地のカーテンなどを掛けて反射を少なくする
- 後ろの壁から 5 cm 以上離して設置する

■本機を移動するときは

① CD/iPod/iPhone を取り出す
② ［電源］を押して電源を切る
③「GOODBYE」の表示が消えてから電源プラグを抜く

お願い

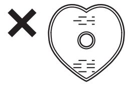
- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。
- 大きな音量で連続使用しないでください。スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 通常の使用時でも音がひずんだときは、音量を下げてご使用ください。（音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります。）

お知らせ

- スピーカーネットは取り外しができません。

CD について

のマークが入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。
ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。



また、違法にコピーしたディスクや規格外ディスクについては再生を保証していません。
DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

● **CD-R と CD-RW の再生について**

CD-DA フォーマットで記録された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。録音終了時にファイナライズ※が必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※ 音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

■ **取扱上のお願い**

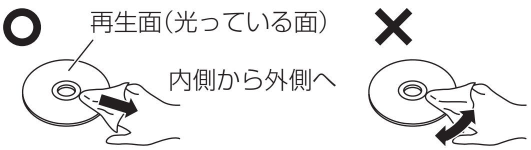
● **持ちかた**



再生面(光っている面)には触れない

● **汚れたときは**

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



● **露がついたら**

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

● **CD を良い音でお楽しみいただくために**

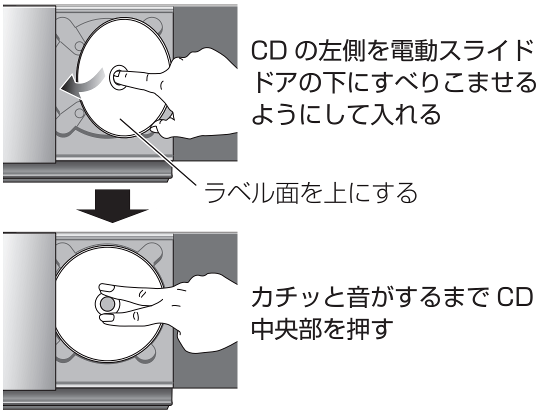
別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）

CD を聴く

■本機で再生できるディスク	
市販の音楽 CD（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（WMA/MP3）	× 再生できません

1 **[電源] を押して電源を入れる**

2 **① [CD ⏏] を押して電動スライドドアを開け、CD を入れる**



② [CD ⏏] をもう一度押して電動スライドドアを閉める

例）セレクターが CD のとき



3 **[CD ▶/❚❚] を押す**

再生が始まります。



■ リモコンでの操作

停止する	[■]（停止）を押す
一時停止する	[CD ▶/❚❚] を押す • 再開するにはもう一度押す
曲を飛ばす（スキップ）	[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] を押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	再生中 / 一時停止中に [⏮/◀◀] [▶▶/⏭] を聴きたい位置まで押したままにする
音量を調節する	[＋ 音量 －] を押す
再生残り時間を見る	[表示切換 / ーディマー] を押す 押すたびに内容が切り換わります。（再生中や一時停止中など状態によって異なります。）

お知らせ

• すでに CD が入っている場合、電源切時に [CD ▶/❚❚] を押すと、電源が入り、CD 再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

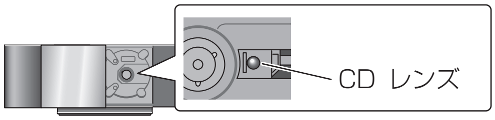
CD を取り出すには

[CD ⏏] を押す

• 閉めるにはもう一度押す

お願い

• CD が電動スライドドアに当たらないように取り出してください。
• 電動スライドドアを開いたまま長時間放置しないでください。CD レンズの汚れの原因になります。
• CD レンズに触れないでください。



CD を聴く
（つづき）

再生範囲を変える／順不同で聴く 再生モード

• CD を入れておく

1 [再生モード］を押す

押すたびに

1-TRACK ――→ **RANDOM**
└（表示なし：通常の再生）←┘



1-TRACK 1TR：	1 曲を再生する
RANDOM RND：	CD をランダムプレイする

2 [CD ▶/❚❚］を押す

お知らせ

• ランダムプレイ中は、一度再生した曲へスキップできません。

好きな曲から聴く ダイレクトプレイ

• CD を入れておく

数字ボタンを押して曲を選ぶ

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 10 以上の曲番の選びかた
例：12
≧10 → 1 → 2

お知らせ

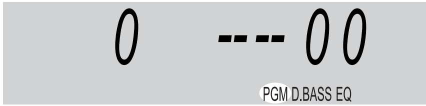
• ランダム / プログラム設定中は、ダイレクトプレイできません。

曲を選んで聴く プログラムプレイ

好みの曲を選んで、好きな順に聴くことができます。
最大 24 曲までプログラムできます。

• CD を入れておく

1 停止中に
[プログラム］を押す



2 数字ボタンを押して曲を選ぶ

■ 10 以上の曲番の選びかた
例：12
≧10 → 1 → 2

● 続けて選ぶときは、この操作をくり返してください。



3 [CD ▶/❚❚］を押す

プログラム順に再生が始まります。

■ **停止するには**：再生中に［■］（停止）を押す（プログラム内容は保持されます。）

■ **プログラム内容を確認するには**：プログラムプレイの停止中に［⏮/◀◀］［▶▶/⏭］を押す

■ **プログラム曲を追加するには**：プログラムプレイの停止中に手順 **2** を行う

■ **通常の再生に戻すには**：プログラムプレイの停止中に［プログラム］を押して“PGM”を消す（プログラム内容は保持されます。）

• プログラムプレイに戻るには、[プログラム]→[CD ▶/❚❚］を押す

■ **プログラムを 1 曲ずつ取り消すには**：プログラムプレイの停止中に［消去］を押す（押すたびに最後の曲から取り消されます。）

■ **プログラムをすべて取り消すには**：
① プログラムプレイの停止中に［■］（停止）を押す
②「CLR ALL」の点滅中にもう一度［■］（停止）を押す

お知らせ

• プログラムプレイの総演奏時間は表示されません。
• 電源を切ったり、セレクターを切り換えてもプログラム内容は保持されます。
• CD 側の電動スライドドアを開けると、プログラム内容は取り消されます。
• プログラム曲を選んで取り消すことはできません。

くり返し聴く リピートプレイ

リピートプレイは、他の CD 再生と組み合わせて設定できます。

• CD を入れておく

1 **[リピート] を押して「ON REPEAT」を選ぶ**

押すたびに

ON REPEAT ⇄ OFF REPEAT



2 **[CD ▶/❚❚] を押す**

■ **解除するには：**[リピート] を押して「OFF REPEAT」を選ぶ

ラジオを聴く

• FM 簡易型アンテナ /AM ループアンテナを接続しておいてください。(➜ 7 ページ)

放送局を記憶させて聴く

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聴くことができます。FM/AM 各 15 局まで記憶することができます。

自動で記憶させる（オートプリセットメモリー）

自動で各チャンネルに受信できる放送局を割り当てます。

1 **[ラジオ]（本体では [FM] [AM]）を押して「FM」または「AM」を選ぶ**

押すたびに

FM ⇄ **AM**

2 **周波数が動き始めるまで [プログラム] を押したままにする**

現在受信できる放送局がチャンネルに記憶されます。

■ **割り当てる開始周波数を変更するには：**[再生モード] を押して「CURRENT」または「LOWEST」を選ぶ

押すたびに

CURRENT ⇄ **LOWEST**

CURRENT：	受信中の周波数から割り当て
LOWEST：	一番低い周波数から割り当て

お知らせ

• 電源切時に [ラジオ] を押すと、電源が入り、ラジオを受信します。

手動で記憶させる（マニュアルメモリー）

「オートプリセットメモリー」で記憶させたチャンネルに、上書きすることもできます。

FM のモノラル受信(➜ 12 ページ)での登録も可能です。

• ラジオ受信中に [チューニングモード] を押して「MANUAL」を選んでおく

押すたびに **MANUAL** ⇄ PRESET

1 **[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] を押して登録したい周波数に合わせる**

2 **[プログラム] を押す**

ラジオを聴く
（つづき）

3 **数字ボタンを押してチャンネルを選ぶ**

> ■ 10 以上のチャンネルの選びかた
> 例：12
> [≧10] → [1] → [2]

選んだチャンネルに受信中の放送局が記憶されます。

記憶させた放送局を聴く（プリセットチューニング）

1 **ラジオ受信中に［チューニングモード］を押して「PRESET」を選ぶ**

押すたびに
PRESET ⇄ MANUAL

2 **［⏮/◀◀］［▶▶/⏭］を押してチャンネルを選ぶ**

選んだチャンネルの放送局を受信します。



● 数字ボタンでもチャンネルを選べます。

> ■ 10 以上のチャンネルの選びかた
> 例：12
> [≧10] → [1] → [2]

周波数を合わせて聴く マニュアルチューニング

1 **［ラジオ］（本体では［FM］［AM］）を押して「FM」または「AM」を選ぶ**

押すたびに
FM ⇄ **AM**

2 **［チューニングモード］を押して「MANUAL」を選ぶ**

押すたびに
MANUAL ⇄ PRESET

3 **［⏮/◀◀］［▶▶/⏭］を押して周波数を合わせる**

■ 自動選局するには（オートチューニング）：周波数が動き始めるまで［⏮/◀◀］［▶▶/⏭］を押したままにする（放送を受信すると止まります。）好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返す。
- 周囲に妨害電波があると、放送を受信せずに周波数が止まることがあります。

FM ステレオ放送で雑音が多いときは（モノラル受信）

FM 受信中に［FM 音声モード］を押す（“MONO”が表示されます。）
- ステレオに戻すときは、［FM 音声モード］を押して“MONO”を消す（通常は“MONO”を消して、ステレオ放送にすることをおすすめします。）
- 受信している周波数を変えると自動的にステレオ放送に戻ります。

AM 放送で雑音が多いときは（BP：ビートプルーフ機能）

AM 受信中に「BP 1」から「BP 4」のいずれかが表示されるまで［チューニングモード］を押したままにする
上記の操作をするたびに

BP 1 → **BP 2** → **BP 3** → **BP 4** → **BP 1**

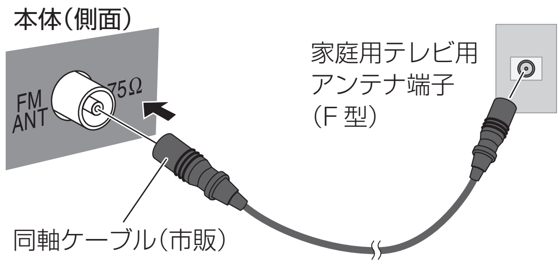
- 雑音の少ないものを選んでください。
- 周波数を切り換えると、自動的に「BP 1」に戻ります。

ラジオがうまく受信できないときは

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところやノイズが入るときには、屋外アンテナなどの設置をおすすめします。

FM（テレビアンテナ端子の利用）

付属の FM 簡易型アンテナを取り外します。
同軸ケーブルで、本機の FM アンテナ端子とテレビ用アンテナ端子（F 型）を接続します。
上記アンテナ端子が地上デジタル放送専用の場合は効果がない場合があります。



上記の接続をしてもうまく受信できない場合、FM 専用アンテナ（市販）やブースター（増幅器、市販）の使用が必要になることがあります。くわしくは販売店にご相談ください。

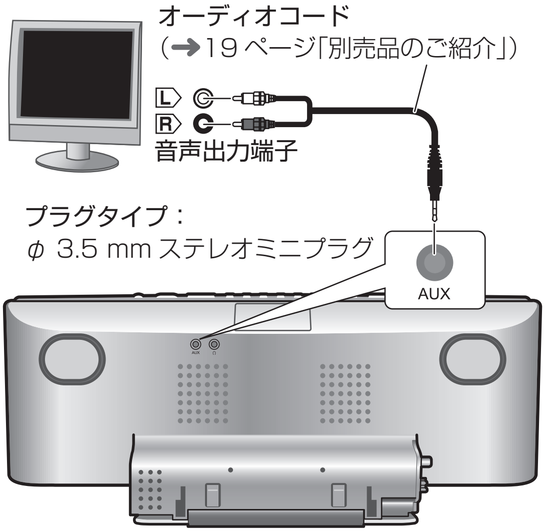
テレビなど外部機器の音声を聴く

外部機器を接続する

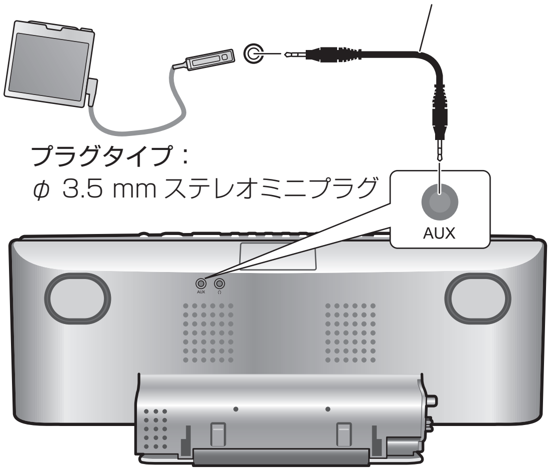
● ポータブル機器　● テレビ
● ビデオデッキ　● 有線放送
● BS/CS チューナー　など

- 電源を切った状態で接続してください。
- 接続機器の取扱説明書もご覧ください。

音声出力端子のある機器



ポータブル MD などの機器



外部機器の音声を本機で聴く

① テレビ、有線放送、BS/CS チューナーの場合は、好みの放送局を受信しておく
② ポータブル機器の場合、ポータブル機器側で音量を調節しておく
③ 本機の電源を入れておく

1 ［AUX］を押してセレクターを AUX に切り換える

AUX

2 外部機器を操作して再生する

■ 音量に過不足を感じるときは（入力レベルの変更）：［入力レベル］を押す

押すたびに

HIGH ⇄ **NORMAL**

HIGH：	音量が小さいとき
NORMAL：	音量が大きいとき

お知らせ

- スピーカーから出る音がひずんだり、ノイズが発生する場合は「NORMAL」に切り換えると改善する場合があります。

iPod/iPhoneの音楽を聴く

対応しているiPod/iPhoneを接続すると、本機のボタン操作でiPod/iPhoneの充電/再生ができます。

• iPod/iPhoneに付属されている説明書などもお読みください。

■ 本機で使用できるiPhone/iPod
（2010年1月現在）

名前	容量
iPhone 3GS	16 GB, 32 GB
iPhone 3G	8 GB, 16 GB

名前	容量
iPod nano 第5世代(ビデオカメラ)	8 GB, 16 GB
iPod touch 第2世代	8 GB, 16 GB, 32 GB, 64 GB
iPod classic	120 GB, 160 GB (2009)
iPod nano 第4世代（ビデオ）	8 GB, 16 GB
iPod classic	160 GB (2007)
iPod touch 第1世代	8 GB, 16 GB, 32 GB
iPod nano 第3世代（ビデオ）	4 GB, 8 GB
iPod classic	80 GB
iPod nano 第2世代(アルミニウム)	2 GB, 4 GB, 8 GB
iPod 第5世代（ビデオ）	60 GB, 80 GB
iPod 第5世代（ビデオ）	30 GB
iPod nano 第1世代	1 GB, 2 GB, 4 GB
iPod 第4世代(カラーディスプレイ)	40 GB, 60 GB
iPod 第4世代(カラーディスプレイ)	20 GB, 30 GB
iPod 第4世代	40 GB
iPod 第4世代	20 GB
iPod mini	4 GB, 6 GB

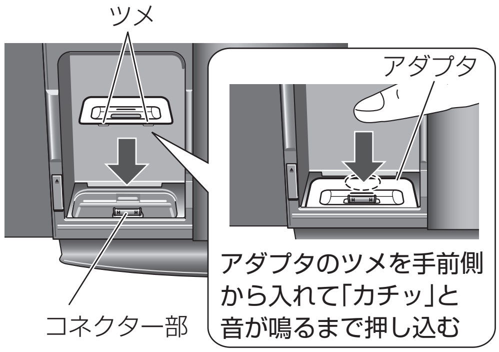
• ご使用のiPod/iPhoneまたはそのバージョンにより、通常と異なる動作や表示などを行う場合がありますが、基本的な音楽再生の利用には支障ありません。できるだけ最新のバージョンをご使用ください。
• くわしくは、下記サポートページで確認してください。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/connect/sc_hc30_ipod.html

iPod/iPhoneを本機に接続する

• 接続前にiPod/iPhoneの電源を切った状態にしてください。
• iPod/iPhoneケースなどを付けている場合は取り外してください。

1 ［iPod ▲］を押して電動スライドドアを開ける

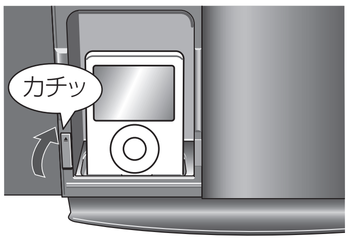
2 iPod/iPhone専用のアダプタを取り付ける



3 ① iPodレバーの［▲］を押して、iPodレバーを倒す
② iPod/iPhoneを接続する



4 iPodレバーを押してロックする



5 ［iPod ▲］を押して電動スライドドアを閉める

iPod/iPhoneを取り外すには

① 再生を停止して、電動スライドドアを開ける
② iPodレバーを倒し、iPod/iPhoneを取り出す
③ iPodレバーを押して戻したあと、電動スライドドアを閉める

お願い

• 正しく接続するために、iPod/iPhone専用のアダプタを必ず取り付けてください。
• iPod/iPhoneの接続や取り外しは、iPodレバーを倒して、ゆっくりと抜き差ししてください。iPodレバーを倒さずに抜き差しすると、コネクター部の破損の原因となります。
• iPod/iPhone挿入部にiPod/iPhone以外の物を入れないでください。

お知らせ

• iPod/iPhoneにアダプタが付属されていない場合は、Apple社からお買い求めください。
• iPod/iPhoneのデータ管理について、当社では一切の保証はしていません。
• iPodレバーを倒さずに、無理にiPod/iPhoneを取り出すと、iPodレバーのロックが外れる場合があります。この状態でiPodレバーを戻すときは、iPodレバーを2回押してください。

iPod/iPhone を本機で充電する

本機に iPod/iPhone を接続する

例）電源切時

IPOD

⬇ ⬆

CHARGING

● 充電が完了したかどうかは iPod/iPhone の画面で確認してください。

お願い

・充電完了後、iPod/iPhone を長期間使用しないときは、本機から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

iPod/iPhone の音楽を本機で聴く

1 本機に iPod/iPhone を接続する

2 [iPod ▶/❚❚] を押す

● [iPod ▶/❚❚] は短く押してください。長く押すと再生できない場合があります。

■ 本機のリモコンでの操作

一時停止する	[iPod ▶/❚❚] を押す ・再開するにはもう一度押す [■]（停止）を押す ・再開するには［iPod ▶/❚❚］を押す
曲を飛ばす（スキップ）	[⏮/◀◀]［▶▶/⏭］を押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	[⏮/◀◀]［▶▶/⏭］を聴きたい位置まで押したままにする
選曲メニュー画面に入る	[iPod MENU］を押す ・選んで決定するには［▲］［▼］で選び、［決定］を押す ・一つ前の画面に戻るときは［iPod MENU] を押す
音量を調節する	[+ 音量 −］を押す

お知らせ

・すでに iPod/iPhone が接続されている場合、電源切時に［iPod ▶/❚❚］を押すと、電源が入り、iPod 再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

・操作表示は iPod/iPhone の画面で確認してください。

時計を合わせる

・本機の時計は 24 時間表示です。

1 [時計 / タイマー］を押す

押すたびに

CLOCK → ◴PLAY 1 → ◴PLAY 2 → ◴PLAY 3 → (元の画面) → CLOCK

2 時計画面の表示中に

[▲］［▼］を押して時刻を選ぶ

● 押したままにすると、時刻が連続して変化します。

● 時計は数字ボタンでも入力できます。例えば 16 時 5 分の場合、[1] → [6] → [0] → [5] と押します。（入力を間違えた場合は［消去］を押します。）

3 [決定］を押す

［決定］を押した時点から、時計がスタートします。

■ **時計を確認するには**: [時計 / タイマー] を押す（時刻が 10 秒間表示されます。）

・[時計 / タイマー] を数回押すと元の画面に戻ります。

・電源切時でも [時計 / タイマー] を押すと 10 秒間表示されます。

お知らせ

・時計の精度には若干の誤差がありますので、定期的な時刻補正をおすすめします。

・コンセントを抜いたり停電したときは、時計を合わせ直してください。

おやすみタイマー

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

[スリープ］を押す

押すたびに

30 MIN → **60 MIN** → **90 MIN** → **120 MIN** → OFF → **30 MIN**

30MIN

SLEEP D.BASS EQ

● 解除するには「OFF」を選んでください。

■ 残り時間を確かめるには：［スリープ］を押す

26MIN

・数回押すと設定を変えることができます。

お知らせ

・おやすみタイマーとおめざめタイマー（➔ 16 ページ）を組み合わせて使うときは、おやすみタイマーが優先されるので、電源が切れてからおめざめタイマーが動作するように設定してください。

おめざめタイマー

設定した時刻になると、電源が入って指定した音源を再生し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

- 3 種類の設定ができます。複数の動作時刻を設定して、使い分けることができます。
- 音源が CD のおめざめタイマーは、再生モードやプログラム設定をしておくことが可能です。

> - 時計を合わせておく（➡ 15 ページ）
> - 再生する音源（CD、iPod/iPhone など）を準備しておく

動作時刻を設定する

❶ ［時計 / タイマー］を数回押して タイマーを選ぶ



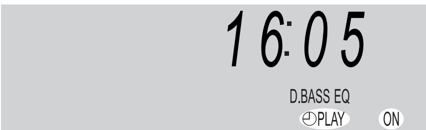
押すたびに

CLOCK → ◴**PLAY 1** → ◴**PLAY 2**
↑ (元の画面) ← ◴**PLAY 3** ↵

- どの番号を選んでもかまいません。

❷ ① 設定画面の表示中に ［▲］［▼］を押して開始時刻を設定する

例）



● 数字ボタンでも入力できます。

② ［決定］を押す

❸ ① ［▲］［▼］を押して終了時刻を設定する



● 数字ボタンでも入力できます。

● 開始時刻から終了時刻までの時間が 1 分以上になるように設定してください。

② ［決定］を押す

タイマーを動作させる

❶ ① 再生する音源のセレクターに 切り換える

② 再生する音量に合わせる

❷ ［再生 ◴］を押して動作させたい タイマー（◴PLAY 1、◴PLAY 2、◴PLAY 3）を選ぶ



設定時に表示

開始時刻と終了時刻が順に表示されます。

● 無効にするには［再生 ◴］を数回押して "◴ PLAY" を消します。

❸ ［電源］を押して電源を切る （電源を切らないと、タイマーは動作しません。）

> **■ タイマーを設定すると**
> - 設定した時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は "◴ PLAY" が点滅します。）

■ 設定したタイマーの内容を確認するには：
［再生 ◴］を押す

- タイマーの内容確認は、電源切時でも可能です。［時計 / タイマー］を２回押すと、設定内容が順に表示されます。

お知らせ

- タイマー動作設定後にも、通常の再生操作などが可能です。再生時に音源や音量を変更しても、タイマー動作時は、設定した音源 / 音量になります。（再生後は必ず電源を切ってください。）
- タイマーは無効にしない限り、設定した時刻に動作します。
- 音源に AUX を選んだ場合は、外部機器側も、同じ時刻に動作するように設定してください。
- おめざめタイマーの動作設定は 1 種類のみになります。

音質・音場効果を楽しむ

好みの音質を楽しむ

好みの音質を選ぶことができます。(EQ：イコライザー)

[プリセット EQ] を押して好みの音質を選ぶ

押すたびに

HEAVY → **SOFT** → **CLEAR** → **VOCAL** → **FLAT** → (HEAVY)

HEAVY：	ロックなど、パンチを効かせるとき
SOFT：	BGM として聴くとき
CLEAR：	ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
VOCAL：	ボーカルにつやを出したいとき
FLAT：	音質効果を使わないとき

「FLAT」以外に設定すると“EQ”が表示されます。

低域 / 高域を調整する

バス（低域）とトレブル（高域）のレベル調整ができます。

1 ① **[BASS/TREBLE] を押す**

② **[▲] [▼] を押してバスのレベルを設定する**



•「− 4」から「+ 4」まで調整できます。

2 ① **「BASS」設定画面の表示中に [BASS/TREBLE] を押す**

② **[▲] [▼] を押してトレブルのレベルを設定する**



•「− 4」から「+ 4」まで調整できます。

豊かな低音で聴く

低い周波数の重低音を大きくします。

[D.BASS] を押す

押すたびに

ON D.BASS ⇄ OFF D.BASS



お知らせ

• 再生する音源によっては効果の少ないものもあります。

サラウンド効果を楽しむ

[サラウンド] を押す

押すたびに

ON SURROUND ⇄ OFF SURROUND



より自然な音で聴く

iPod/iPhone/AUX の再生時に、より自然な音質にする効果があります。

[リ . マスター] を押す

押すたびに

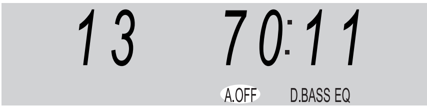
ON RE-MASTER ⇄ OFF RE-MASTER

便利な機能

電源の切り忘れを防ぐ オートオフ

以下の状態で、ボタン操作のない状態が約 30 分以上続くと、自動的に電源が切れます。
• CD の停止中 / 一時停止中
• AUX/iPod が無音に近い状態

セレクターが FM/AM 以外のときに
［オートオフ］を押す



● 解除するにはもう一度押してください。

お知らせ
• 一度設定しておくと、電源を切 / 入してもオートオフ機能が働きます。

CD の再生時間などの情報を見る

［表示切換 / ーディマー］を数回押す

主な内容
• 再生経過時間
• 再生中の曲の残り時間

表示部の明るさを変える

表示部の明るさが変わるまで
［表示切換 / ーディマー］を押したままにする

押すたびに
表示部（暗）⇄ 表示部（明）

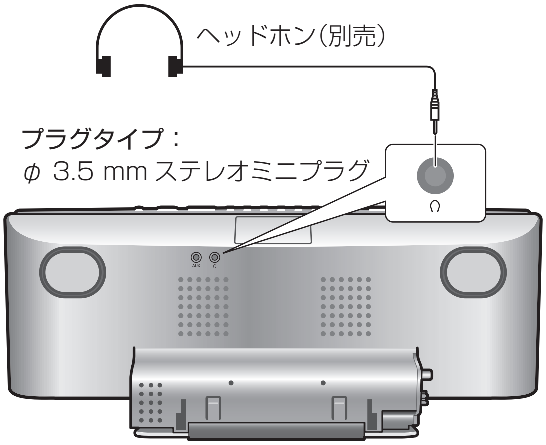
一時的に消音する

［消音］を押す

「MUTE」が点滅表示されます。

■ **解除するには**：もう一度［消音］を押す／音量を調節する／電源を切 / 入する

ヘッドホンで聴く



お願い
• 接続するときは、音量を下げてください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。

- お買い上げ時の設定は「REMOTE 1」です。

- 本体側のリモコンモードを切り換えてから、リモコン側を切り換えます。

本体側の切り換え

1 **［AUX］を押してセレクターを AUX に切り換える**

2 **本体の［AUX］を押したまま、リモコンの［2］を 2 秒以上押したままにする**

REMOTE 2

リモコン側の切り換え

3 **リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［2］を 2 秒以上押したままにする**

設定が終わったら、動作を確認してください。
リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。リモコンが働かないときは、画面に表示されている数字にリモコン側を切り換えてください。
例）「REMOTE 2」と表示された場合、リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［2］を 2 秒以上押したままにする。

■ リモコンモードを「REMOTE 1」に戻すには：

① 手順 ❷ で本体の［AUX］を押したまま、リモコンの［1］を 2 秒以上押したままにする
② リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［1］を 2 秒以上押したままにする

別売品のご紹介

別売品の品番は、2010 年 1 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■ 外部機器とつなぐには

● オーディオコード（ステレオミニプラグ～ピンプラグ）
- RP-CAPM3G15（1.5 m）

● オーディオコード（ステレオミニプラグ～ステレオミニプラグ）
- RP-CAM3G15（1.5 m）

Made for iPod
Works with iPhone

「Made for iPod」とは、iPod 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
「Works with iPhone」とは、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	テレビをつなぎたい	「AUX」端子に接続すると、音声のみ本機でお楽しみいただけます。	13
	有線放送をつなぎたい	「AUX」端子に接続します。	13
	アナログレコードプレーヤーを接続したい	フォノイコライザー内蔵タイプのプレーヤーなら、「AUX」端子に接続して使用可能です。（機器によってはコネクタ変換が必要）内蔵していないプレーヤーの場合は、外部にフォノイコライザー（他社品）を接続して「AUX」端子に接続してください。	13
その他	長期間使用しないのだが、どうすればよ？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。 ただし、再使用時には、時計の再設定が必要です。	—
	再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのも1つの方法です。	17

お買い上げ時の音質は…？

お買い上げ時には､EQ(イコライザー)が「HEAVY」(重低音と高音を強調する音質)に、D.BASS が「ON D.BASS」(重低音を強調する音質)に設定されています。

お好みの音質に設定してお楽しみください。
(➔ 17 ページ)



こんな表示が出たら

表　示	意　味	処　理
ADJUST CLOCK	タイマーを動作させるには時計設定が必要です。	時計を合わせてください。（➔ 15 ページ）
ADJUST TIMER	タイマーの開始時刻と終了時刻を設定していません。	タイマーの開始時刻 / 終了時刻を設定してください。（➔ 16 ページ）
CHECKING CONNECTION	接続した iPod/iPhone を確認中です。	表示が消えてから操作を行ってください。
ERROR	誤った操作をしています。	再度操作をやり直してください。
F61	異常が発生しました。	一度電源を入れ直してください。それでも表示が消えないときは、販売店にご相談ください。
F76		
ILLEGAL OPEN	電動スライドドアが正常な位置にありません。	一度電源を切ってください。
NO DEVICE	iPod/iPhone が接続されていません。	iPod レバーを操作して、iPod/iPhone を接続し、iPod/iPhone がロックされた状態にしてください。（➔ 14 ページ）
	iPod/iPhone が操作できない状態です。	iPod/iPhone の状態を確認してください。
NO DISC	CD が入っていません。または、曲の入っていない CD-R などを入れました。	再生できる CD を入れてください。
NO PLAY	再生できない曲です。	その曲をスキップして再生します。
	再生できないディスクです。	再生できるディスク（➔ 8､9 ページ）に取り換えてください。
PGM FULL	プログラム曲数が 24 曲を超えようとしています。	（これ以上のプログラムはできません。）
READING	CD の情報を読み込んでいます。	「READING」消灯後に操作してください。

REMOTE 1 REMOTE 2	リモコンモードの設定が本体と合っていません。	「リモコンモードを変更する」(➔ 19 ページ) でリモコン側を切り換えてください。
UNLOCKED	iPod レバーがきちんとロックされていません。	iPod レバーをきちんとロックしてください。(➔ 14 ページ)

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
■ システム全体に共通		
電源が入っているのに何の操作も受け付けなくなった	次の操作をして、本機を購入時の設定に戻してください。 ① 一旦電源コードを抜き、本体の［電源 ⏻/I］を押しながら電源コードを接続する。 ② 表示部に「ーーーーーーーー」が表示されるまで本体の［電源 ⏻/I］を押したままにする。	—
時間が経つと電源が切れている	オートオフ機能が有効になっていませんか。設定を無効にしてください。	18
再生中に「ブーン」という音がする	• 接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。電気器具を本機からできるだけ離してください。 • 電源コードを逆に差しかえてみてください。	—
■ CD		
• CD を入れても、表示部が変わらない **• 再生ボタンを押しても再生が始まらない**	規格外の CD を使用していませんか。	8
	寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に露付きが生じることがあります。約 1 時間待ってから使用してください。	—
特定の箇所が正常に再生しない	CD を柔らかい布でふいてください。	8
電動スライドドアが正しく閉まらない	電源を入れ直してください。	—
■ ラジオ		
• FM 放送や AM 放送がうまく受信できない **• 雑音、ひずみが多い** **• “ST” が点滅する**	FM 簡易型アンテナや AM ループアンテナを接続してください。	7
	アンテナの設置場所や向きを変えてみてください。	—
	アンテナ線と電源コードをできるだけ離してください。	—
	送信所が遠かったり、近くに大きなビルや山がある場合は、屋外アンテナを利用してみてください。	12
	テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。また、近くで携帯電話の充電をしていませんか。各機器の電源を切る、または本機と各機器との距離を離してください。	—
■ iPod/iPhone		
iPod/iPhone を挿入しても、認識されない	• iPod/iPhone が対応している機種かどうか、確認してください。 • iPod/iPhone の状態を確認してください。 くわしくは、下記サポートページで確認してください。 http://panasonic.jp/support/audio/mini/connect/sc_hc30_ipod.html	14
•［iPod MENU］で操作ができない **• 充電が完了しても iPod/iPhone の電源が切れない**	iPod/iPhone の状態を確認してください。 くわしくは、下記サポートページで確認してください。 http://panasonic.jp/support/audio/mini/connect/sc_hc30_ipod.html	—
■ リモコン		
リモコン操作ができない	乾電池の ⊕、⊖ を正しく入れてください。	2
	新しい乾電池と交換してください。	2
	本体側とリモコン側のリモコンモードが異なっている場合は、リモコン側のリモコンモードを本体と合わせてください。	19
• 本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する **• 他の機器のリモコンで本機が誤動作する**	他の機器が干渉しないように、本機のリモコンモードを変更してください。	19

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■**誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠ **警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■**お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

電源プラグを抜く

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、電源プラグを抜く

- **煙が出たり、異常なにおいや音がする**
- **音声が出ないことがある**
- **内部に水や異物が入った**
- **電源プラグが異常に熱い**
- **本体に変形や破損した部分がある**

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

・電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外の電池を使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **⊕と⊖を逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

・電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

分解禁止

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

接触禁止

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

指はさみ注意

電動スライドドアに指をはさまれないように注意する

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

不安定な場所に置かない

高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 背面の通気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない

温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクや iPod/iPhone は、保護のため取り出しておいてください。

仕様

■ アンプ部

実用最大出力（両 CH 動作）	40 W (20 W + 20 W) 6 Ω、1 kHz、全高調波ひずみ率 10 %

■ 入出力端子部

ヘッドホン端子	ステレオミニ（φ 3.5 mm） 適合ヘッドホンインピーダンス： 16 ～ 64 Ω
AUX	ステレオミニ（φ 3.5 mm）
iPod/iPhone 端子	iPod/iPhone 専用端子

■ FM チューナー部

受信周波数帯域	76.0 ～ 90.0 MHz（100 kHz ステップ）
アンテナ端子	75 Ω（不平衡型）

■ AM チューナー部

受信周波数帯域	522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

■ CD 部

再生可能ディスク	8 cm/12 cm CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット	CD-DA
サンプリング周波数	44.1 kHz
量子化	16 ビット直線
光源	半導体レーザー
波長	795 nm
レーザーパワー	CLASS Ⅰ
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）

■ スピーカー部

形式	1 ウェイ 1 スピーカーシステム （パッシブラジエーター型） フルレンジ：6.5 cm × 2　コーン型 パッシブラジエーター：8 cm × 4
インピーダンス	6 Ω
防磁設計	防磁なし

■ 総合

電源	AC100 V　50/60 Hz
消費電力	28 W
寸法（幅×高さ×奥行）	500 mm × 201 mm × 102 mm
本体厚み最薄部	69 mm
質量	約 2.8 kg
許容動作温度	0 ℃～ +40 ℃
許容相対湿度	35 % ～ 80 % RH（結露なきこと）

電源切（スタンバイ※）時の消費電力：約 0.04 W

※ iPod/iPhone 非充電時

注）・この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
・全高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザーによる第 10 次高調波までの総和です。

さくいん

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ　などは

■ まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「こんな表示が出たら」「故障かな !?」（➜ 20 ～ 21 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

● 製品名	コンパクトステレオシステム
● 品　番	SC-HC30
● 故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 8 年

当社は、このコンパクトステレオシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■ **転居や贈答品などでお困りの場合は、**次の窓口にご相談ください

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

● **修理に関するご相談は**………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

● **使いかた・お手入れなどのご相談は**………………………………

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

1109

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!
アンケートにもご協力をお願い申し上げます。

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

保管

■ 次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用のコンパクトステレオシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音声が出ないことがある ・内部に水や異物が入った ・本体に変形や破損した部分がある ・その他の異常や故障がある	**ご使用中止**	**故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。**

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)	**販売店名**	☎ (　　　) 　　－	**品　番**	SC-HC30
	お客様ご相談窓口	☎ (　　　) 　　－	**お買い上げ日**	年　　月　　日

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571－8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQTX1065-1S
H0110WM1050